

令和3年 中学部(国語)年間指導計画

教科・領域名		国語		学年	1年
作成責任者				教育課程・類型	Ⅱ 課程A類型-aグループ
教科観の点別標	知識及び技能	・文字に関心を持たせ、簡単な語や文など書く力を伸ばす。			
	思考力 判断力 表現力等	・見聞きしたことや経験したこと、自分の気持ちなどを伝える力を伸ばす。			
	学びに向かう力 人間性等	・日常生活や地域社会において、人の話を聞き、言葉への興味・関心を広げる。			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一学期	4月 ～ 7月	44	・学習の目標を立てよう。 ・「ひらがなを よもう」 ・平和学習 ～慰霊の日 6・23～ ・詩を書こう	・書く、読む、話す、聞くことについて自分の目標をもち、学習意欲を高めることができる。【学び・人間】 ・日常でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、カタカナ、漢字の正しい読み方を知ることができる。【知識・技能】 ・慰霊の日について知り、自分の考えや思いをもつことができる。【思考・判断】 ・詩の書き方を学び、自分でも試作することができる。【表現】	・文字(ひらがな、カタカナ、拗音等)、漢字について基礎的な力を復習する。 ・言葉を音読したり書くことで理解し用いる。 ・絵本の読み聞かせ、新聞記事などを通して、慰霊の日について学習しワークシートにまとめることができる。 ・いろいろな詩に触れ、鑑賞し身近な話題をテーマに詩作する。 ・友達の詩作した詩を鑑賞する。
二学期	9月 ～ 12月	56	・作文を書こう ・読書に親しもう ・習字	・原稿用紙の使い方を学び、簡単な文を書くことができる。【知識・表現】 ・いろいろな本に親しみ、意欲的に読書を知ることができる。【知識・学び】 ・筆使いの基本を学び、墨書を楽しむことができる。【知識・技能】	・ワークシートやメモをもとに、夏休みの思い出や体験学習など作文に書く。 ・読書後の感想を原稿用紙に書く。 ・筆使いの基本を丁寧に学習し、作品を墨書する。 ・友達の作品を鑑賞する。
三学期	1月 ～ 3月	40	・方言 ・アルファベットやローマ字 ・一年間を振り返ろう	・うちな～方言を学習し親しみを持つことができる。 ・アルファベットを覚え、ローマ字のきまりを理解し表記することができる。【知識・思考力】 ・学習した事や、思い出を書いて一年間を振り返り目標の達成感を味わう。	・昔話の読み聞かせや、会話のやり取りを通して方言を知る。 ・ドリル問題で反復学習する。 ・身近なローマ字表記を集める。 ・既習したプリントを綴ったり、4月に立てた目標を振り返る機会をもつ。
年間を通して			・文字学習 ・こども新聞に触れよう ・音読 ・文章理解	・ひらがな～日常的に使用する漢字(小学校4年程度まで)の読み書きができる。【知識・技能】 ・こども新聞を通して、身近な話題に興味をもつことができる【知識・判断力・学び】 ・声に出して、音読や群読を楽しみ工夫することができる。【表現】 ・筋道を立てて考え、簡単な文章を理解することができる。【思考力】	・生徒一人一人の習熟度に合わせた文字学習を繰り返す行う。 ・自分の名前や家族の名前、住所などを書く。 ・暑中見舞いや年賀状を書く。 ・感想や意見を発表したり、シートに簡単にまとめることができる。 ・文字を読むだけでなく、リズムや調子を考えたり、暗記するなど工夫して音読することができる。 ・文章問題を解いたり、聞き取りに答える。
年間授業時数			(140) 時間		

令和3年 中学部(社会)年間指導計画

教科・領域名			社会	学年	1年
作成責任者				教育課程・類型	Ⅱ 課程A類型-aグループ
教科観 の 目 標	知識及び 技能		・様々な体験や地図、インターネット、写真や動画、具体物などの資料を通して情報を集めたり、集めた情報を色分けや記号・絵等で示したり、言葉や文字を使用したりして新聞やポスターにまとめる技能を身につけるようにする。		
	思考力 判断力 表現力等		・自分と社会との関連を考えながら選択したことを説明したり、話し合ったり、図表などに表すことができるようにする。		
	学びに 向かう力 人間性等		・円滑で快適な生活をしようとする意欲を持ち、地域の発展のために周囲と協力しようとする態度を養う。		
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一 学 期	4 月 ～ 7 月	22	①交通安全学習 ②沖縄の歴史(生活用品・戦争含む) ③地域の特産物(卵など) ④リサイクル学習	①緊急時・病気・火災・事故時の対応【知識・技能】 ②身近な地域の特徴と、歴史や平和について興味を持つ。【知識・技能】【学び】 ③生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることが分かる。【知識・技能】【思考力】 ④ゴミ処理のルールについて調べると共に、多くの会社が製品の生産・処理に関わっていることを知る。【知識・技能】【思考力】【学び】	①学校周辺を歩き、外出時に安全に移動するためのきまりや気をつける場所について確認し、発表・地図にまとめる。 ②沖縄の歴史(戦争含む)についてDVDや写真から調べる。 ③地域の特産物について調べ、活用方法について発表する。 ④リサイクル活動を体験しながら、出たゴミがどのような過程で処理、再利用されていくかまとめる。
二 学 期	9 月 ～ 12 月	28	⑤沖縄の地図づくり ⑥異文化理解 ⑦職場見学 ⑧新聞調べ(ワラビー・りゅうぼん)	⑤身近な地域と近隣の市町村の位置関係を白地図づくりを通して関心をもつ。【知識・技能】【学び】 ⑥オリンピックについて調べることを通して、文化や風習の特徴や違いについて関心を持つ。【知識・技能】【思考力】 ⑦仕事の種類や工程などに着目して、生産に関わっている人々の仕事の様子に関心を持つ。【知識・技能】【学び】 ⑧新聞に親しみ、興味のある出来事について調べたり、発表をすることができる。【知識・技能】【学び】	⑤沖縄県の市町村についてそれぞれの特徴と位置関係を知る。 ⑥世界の宗教や人種について調査し、観光立県としてのマナーについて考え、日本や世界の様子について分かったことをまとめる。 ⑦生産工程を見学し、工夫していることや感じたことをまとめ、発表する。 ⑧新聞スクラップをつくりながら、興味のある出来事について発表したり、友達の意見を聞く。
三 学 期	1 月 ～ 3 月	20	⑨防災マップづくり ⑩消防署のしくみ ⑪お店に買い物に行こう	⑨3.11や1.17について調べ、防災について調べ、防災マップを作り意識することができる。【知識・技能】【学び】 ⑩地域の安全を守るため、関係機関が地域の人々と協力していることが分かる。【知識・技能】 ⑪販売の仕事は、消費者のことを考え、工夫して行われていることが分かる。【知識・技能】【学び】 レジで並ぶことや、支払いの方法などのルールが分かる。【知識・技能】	⑨防災対策としてどんなことができるのかを考え、身近な物で行える防災グッズ準備や、防災マップを作るなど身近な防災について考える。 ⑩消防署見学を通して、地域の安全を守るための取り組みについて調べ、まとめる。 ⑪店舗に出かけ、安心・安全に商品を売るためにどのような工夫をしているか調べる。実際の買い物活動を通して、ルールを守ることの意味や必要性を伝えるようにする。
年間授業時数			(70)時間		

令和3年 中学部(数学)年間指導計画

教科・領域名			数学	学年	1年
作成責任者				教育課程・類型	Ⅱ 課程A類型-aグループ
教科観の点別標	知識及び技能	・数量や図形などについて基礎的・基本的な概念や性質などを理解し、事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。			
	思考力 判断力 表現力等	・日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。			
	学びに向かう力 人間性等	・数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一学期	4月	44	(時計) ・時刻と時間	・1分単位で時計を読むことができる。(知識・技能) ・日常生活に必要な時刻や時間を求めることができる。(思考・判断・表現、学びに向かう力) ・時間の単位が分かる。(知識・技能)	・時計の読み方、学校の日課表、開始や終了時刻の表示(模擬時計) ・○分前や○分後、時間の計算 ・午前と午後 ・1時間＝60分、1分＝60秒
	7月		(図形) ・直線 ・長さの単位 ・定規の使い方 ・三角形と四角形	・ものさしを使って直線が引ける。(技能) ・cmからmmへの変換やmからcmへの変換ができる。(知識・思考) ・形の名称が分かる。(知識・技能) ・図形の特徴が分かる。(思考・判断) ・分度器を使って角度を求める。(技能)	・ものさしの使い方、長さの測り方 ・1cm＝10mm、1m＝100cm ・身の回りにある物の形 ・頂点と辺の数 ・直角三角形、二等辺三角形、正三角形、長方形、正方形
二学期	9月	56	(測定) ・重さやかさの測定	・計器を使って、重さやかさの測定ができる。(知識・技能) ・測定する物を見て、計器の選択ができる。(思考・判断・表現、学びに向かう力) ・重さやかさの単位がわかる。(知識・技能)	・計器の使い方、測定の仕方 ・計器選択の仕方 ・重さの単位(g、kg、t)、単位の変換 ・かさの単位(LやdL等)、単位の変換
	12月		(お金) ・大きな数 ・金銭 ・買い物学習	・千や万を使って、大きな数を表記できる。(知識、学びに向かう力) ・数種類の硬貨が混ざった金額が分かる。(知識・技能) ・買い物学習では、支払いやおつりの計算ができる。(学びに向かう力)	・位取り、大きな数の表し方 ・硬貨や紙幣の種類、金銭の数え方、両替 ・模擬買い物、計算機の使い方
三学期	1月 ～ 3月	40	(データの活用) ・表やグラフの作成 ・グラフの活用	・データを分類し、表や棒グラフ、折れ線グラフで表すことができる。(知識・技能) ・グラフから、事柄の違いや多少が分かる。(思考・判断・表現、学びに向かう力)	・データの分類方法、グラフの作成方法 ・グラフの見方、比べ方 ・データによる、表やグラフの選択
年間を通して			(数と計算) ・数の数え方と表し方 ・数の大小 ・足し算と引き算 ・かけ算 ・わり算 ・計算機の活用 ・分数 ・小数 (暦) ・カレンダーワーク	・4位数程度の数の概念や表し方が分かる。(知識・技能、思考・判断・表現) ・筆算を用いて、足し算や引き算ができる。(知識・技能) ・同じ数ずつ分けることができる。(思考) ・かけ算九九が分かる。(知識・技能) ・割り算の意味が分かる。(思考) ・計算機を使って計算ができ、生活の場面で活用することができる。(学びに向かう力) ・1/2、1/4など簡単な分数について知ることができる。(知識) ・身の回りの小数であらわされる数について知る。(知識) ・暦の見方が分かる。(知識、学びに向かう力) ・学校行事と関連付けることができる。(学びに向かう力)	・数詞、数順、位取り ・2つの数を比べよう ・足し算、引き算、筆算式の作り方 ・同じ数ずつ分けよう ・かけ算九九の暗唱、iPad学習 ・ひとり分の個数 ・計算機の使い方 ・「2つに等分した大きさの1つ分」が1/2 ・体温、身長、体重 ・日付の読み方、公休日の確認 ・先週、今週、来週、先月、今月、来月 ・今月の行事、行事まであと○日
年間授業時数			(140)時間		

令和3年 中学部(理科)年間指導計画

教科・領域名			理科	学年	1年
作成責任者				教育課程・類型	Ⅱ 課程A類型-aグループ
教科観の点別目標	知識及び技能	自然の事物・現象についての基本的な理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけるようにする。			
	思考力 判断力 表現力等	簡単な観察、実験を行い、自然の事物、現象について考える力を養う。			
	学びに向かう力 人間性等	自然を愛する心情を養うとともに、学んだことを主体的に日常生活に生かそうとする態度を養う。			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一学期	4月 ～ 7月	22	○身近な植物や生物 「春の草花や虫をみつけよう」 「水生生物を観察しよう」	・身近な植物や生物の名前を調べ、観察や飼育に関心をもつことができる。【知識・思考力】	・調べ学習(図鑑やインターネットの活用) ・採取した草花の押し花 ・朝顔の水やりや生長の様子を観察ノートにまとめる。(写真や絵、文) ・光合成のしくみについて、視覚教材を活用し、学習する。 ・グッピーやヌマエビに餌やりをし、食べている様子を観察する。 ・理科ワークシートで学習を振り返る。
			○植物のしくみ 「植物の発芽と生長」 「光合成のしくみ」	・あさがおを育て、生長の様子に興味を持ち、観察することができる。【知識・思考力】 ・植物に必要なエネルギー光合成のしくみに関心をもつことができる。【知識・思考力】	
二学期	9月 ～ 12月	28	○天気の様子 「台風のしくみ」	・毎日の天気を調べることができる。【知識・技能】 ・1日の気温の変化の仕方の違いに気づくことができる。【知識・思考力】 ・季節の天気の特徴を調べる事ができる。【知識・技能】 ・台風がどのようにしておこるのか知ることができる。【知識・思考力】	・天気しらべ、天気記号 ・温度計の使い方 ・気温調べ ・気圧とは ・台風について調べ学習(図鑑やインターネットの活用)
			○顕微鏡の使い方 「顕微鏡を使って、のぞいてみよう」	・実験器具の正しい取り扱い方を知り、より詳しく観察することができる。【知識・技能】 ・顕微鏡を通して見える生物や物体のつくりに興味を持ち、視野を広げることができる。【学び】	・実験器具の取り扱い方 ・理科ワークシートで学習を振り返る。 ・身の回りの様々なものをのぞいてみよう
三学期	1月 ～ 3月	20	○気温の変化 「寒暖の差を体感しよう」	・屋内外の気温や湿度などを調べ、気温と寒暖の関係に気づき、体感に適した衣服の調整等ができる。【学び】	・温度計や湿度計の目盛りを読む。 ・寒暖に応じて衣服の調整をする。
			○電気のしくみ 「明かりをつけよう」 「電気パンを作ろう」	・日常生活に関係の近い、電気のしくみについて知ることができる。【思考力・学び】	・電気の回路 ・便利な日用品を調べる。 アイロン、電子レンジ、蛍光灯 ・パン作りの材料を準備する。試食 ・キャリアパスポートの活用
			○磁石の性質	・磁石に付く物と付かない物を比較することができる。【知識・技能】 ・磁石の性質を理解し、身近で磁石の性質が利用されている物を調べることができる。【学び】	・磁石の性質(同極・異極の反応、磁力等) ・身の回りで磁石の性質が利用されているものを調べる事ができる。
年間授業時数			(70)時間		

令和3年 中学部(音楽科)年間指導計画

教科・領域名			音楽	学年	1年
作成責任者				教育課程・類型	Ⅱ 課程A類型-aグループ
教科観の点別標	知識及び技能	・様々な音楽活動を通して、音楽の構造を知り、音楽で表現するための必要な技能を身に付けられるようにする。			
	思考力判断力表現力等	・音楽表現を考えることや、音や音楽の持つよさを感じながら、聴いたり表現することができるようにする。			
	学びに向かう力人間性等	・様々な音楽に興味関心を広げ、自己を表現したり他者との関わりを深めるなど、進んで音楽に親しみ、生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一学期	4月 5月 7月	22	【歌唱】 ・のびのびと表現しよう ・平和学習に向けて 【器楽】 ・リズムを楽しもう 【身体表現】 ・身体で表現しよう	・歌詞に合わせて手話を覚えることができる。【知・技】 ・平和への想いをもち、歌詞を見ながら歌うことができる。【学・人】 ・音符や休符について理解し、リズムを表現したり、演奏したりすることができる。【知・技】 ・曲の速度や特徴的なリズムを意識して、示範を模倣して身体表現する。【知・技】	・『校歌』（歌唱・手話） ・手話ソング『きみにあえてうれしい』、『風よふけふけ』 ・平和の歌『月桃』、『命のリレー』『時を越え』 ・リトミック ・ダンス
二学期	9月 10月 12月	28	【歌唱】 ・のびのびと歌おう ・交流会に向けて 【器楽】 ・郷土の音楽に親しもう ・器楽に親しもう 【身体表現】 ・身体で表現しよう 【鑑賞】 ・沖縄・九州・世界の音楽	・曲想を味わい、曲の雰囲気に合った声量を考えたり、模唱することができる。【思・判・表】 ・郷土の音楽や楽器についての基礎的な知識を身に付けることができる。【知・技】 ・イラストやリズム譜等を見て、音楽の流れを意識して演奏することができる。【知・技】 ・音色や楽器の響きに気を遣い、雰囲気を感じて演奏することができる。【思・判・表】 ・曲の雰囲気に合わせて、様々な動きを組み合わせる表現する。【思・判・表】 ・楽器の音色やリズム、速度や旋律の特徴との関わりに気付くことができる。【知】 ・様々なジャンルの音楽を聴き、曲や演奏の楽しさを感じ取って聴くことができる。【思・判・表】	・合奏曲『夢の世界を』 ・三線『ていんさぐぬ花』 ・トーンチャイム『クリモカベル』 ・ダンス『Happy Halloween』
三学期	1月 2月 3月	20	【歌唱】 ・卒業式に向けて 【器楽】 ・校歌を演奏しよう 【身体表現】 ・身体で表現しよう 【鑑賞】 ・季節の音楽 ・生の演奏に親しもう	・教師や友達と声を合わせて歌うことができる。【学・人】 ・打楽器やキーボードの基本的な奏法を身に付け、簡単なリズムや音型で演奏することができる。【知・技】 ・模奏や、伴奏の音を聴いて、リズムや速度を合わせて演奏することができる。【思・判・表】 ・自分たちの演奏について評価し合ったり、発表する力を身に付けることができる。【学・人】 ・教師や友達と動きを合わせて表現する。【学・人】 ・季節の音楽や、身近な人や生の演奏に触れて、音楽への興味関心を高めることができる。【学・人】	・卒業の歌『Smile』 ・『校歌』 ・リトミック ・ダンス
年間授業時数			(70) 時間		

令和3年 中学部(美術)年間指導計画

教科・領域名			美術		学年		1年	
作成責任者					教育課程・類型		Ⅱ 課程A類型-aグループ	
教科観の点別標	知識及び技能		・表現したいことに合わせて、材料や用具を工夫して使うことができるようにする。					
	思考力 判断力 表現力等		・のびのびと発想し、自他の作品に親しむことができるようにする。					
	学びに向かう力 人間性等		・創造活動の喜びを味わい、自分の感じ方に基づき、より豊かに美術に関わろうとする態度を養う。					
学期	月	時数	単元名	単元の目標		学習内容		
一学期	4月 ～ 7月	22	・オリエンテーション	・一年の制作活動の流れを知ることができる。 (知識及び技能)		・美術室での約束 ・道具の使い方や片付けのルール確認 ・名前カード作り		
			・絵画	・材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、自分の好きな画材を選んで表現できる。 (思考力・表現力)		・自由画、人物画		
			・デザイン	・様々な活動を通し、個性を生かして表現できる。 (思考力・表現力)		・モダンテクニック(スクラッチ、マーブリング、スパッタリング、コラージュ、デカルコマニー) ・ステンドグラス		
二学期	9月 ～ 12月	28	・版画	・版画の工程を学び、計画的に制作することができる。 (知識及び技能)		・木版画 ・スチレン版画		
			・工芸	・表したいことに合わせて構想を練り、表現を工夫することができる。 (思考力・表現力)		・焼き物 ・折り染め		
			・立体造形	・造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想し構想することができる。 (思考力・表現力)		・クリスマス飾り ・油粘土、紙粘土 ・アルミホイル彫刻		
三学期	1月 ～ 3月	20	・共同制作	・楽しく美術の活動に取り組み、互いのよさや個性などを認め尊重し合うことができる。 (学びに向かう力)		・卒業式壁画		
			・作品のまとめ	・自分たちの作品を鑑賞して1年間を振り返り、見方や感じ方を広げることができる。 (学びへ向かう力)		・作品集		
年間を通して			・鑑賞	・多様な作品を味わい、自他の作品に親しむことができる。(学びへ向かう力)		・ふり返し・鑑賞会・名画鑑賞・校内展示		
年間授業時数			(70)時間					

令和3年 中学部(保健体育)年間指導計画

教科・領域名			保健体育	学年	1年
作成責任者				教育課程・類型	Ⅱ 課程A類型－aグループ
教科観の点目別標	知識及び技能	・各種の運動を行うことによって体力や技能を高め、健康安全について理解する。			
	思考力 判断力 表現力等	・各種の運動や健康・安全について、自分の課題を知り、目標達成に向け努力する力を育てる。			
	学びに向かう力 人間性等	・生涯にわたって運動に親しむことや自他の心と体を大切にする力を育てる。			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一学期	4月 ～ 7月	33	集団行動	・合図によって行動し、集合・整列ができる。【知識・学び】	・集合、整列(号令、姿勢、気をつけ、前へならえ、回れ右、行進等) ・音楽に合わせて身体部位をほぐす(ラジオ体操、ストレッチ体操、特体連ダンス)
			体操	・体操を行い、各関節や筋肉をほぐすことができる。【思考・表現】	
			からだづくり運動 器械運動	・色々な運動を組み合わせ、体力の向上を図る。【技能・思考力】	・サーキットトレーニング(マット、平均台、跳び箱等) ・柔軟体操
			新体力テスト	・自分の基礎的運動能力や体力を知り、課題を見つけることができる。【知識・技能・思考力・学び】	・50m走、100m走、ボール投げ 握力、上体起こし、反復横跳び 長座体前屈、立ち幅跳び、シャトルラン
			水泳	・水泳のマナーを守り、安全に留意して泳ぐことができる。【知識・技能・思考力・学び】	・水慣れ、水中ウォーミングアップ ・補助具を活用した泳法 ・呼吸法(息継ぎ)
二学期	9月 ～ 12月	42	武道、ダンス	・基本的な技や動きができる。【知識・技能】 ・曲に合わせてリズムよく太鼓を叩いたり、踊ることができる。【思考・表現】	・空手、棒術 ・エイサー(パーランクー、大太鼓)
			陸上競技	・走、跳、投の運動を通して、基礎的運動能力を養うことができる。【知識・技能】 ・自己記録に挑戦することができる。【思考・判断】	・ストレッチ体操、特体連ダンス ・スタートダッシュ、腕振り(フォーム) ・短距離走、長距離走 ・リレー・バトンパスの練習 ・ソフトボール投げ、走り幅跳び、走り高跳び ・記録会
			長距離走	・長い距離を止まらずに、最後まで走ることができる。【技能・思考・学び】 ・健康安全に気をつけて、体力を養うことができる。【思考・判断】	・時間走、ペース走 ・呼吸法、腕振り ・インターバルトレーニング ・ストレッチ体操
三学期	1月 ～ 3月	30	長距離走	・決まった距離を、最後まで走ることができる。【技能・思考・学び】 ・健康安全に気をつけて、体力を養うことができる。【思考・判断】	・時間走、ペース走 ・呼吸法、腕振り ・インターバルトレーニング ・ストレッチ体操 ・風邪予防(手洗い、うがいの徹底)
			球技 ゴール型(サッカー) ネット型(風船バレー・卓球) ベースボール型(キックベースボール)	・球技の基本的な技能を身につけることができる。【知識・技能】 ・ルールを守り、協力してゲームを楽しむことができる。【思考・判断力】	・パス、キャッチ、ドリブル、キックシュートなどの基本動作練習 ・各球技のルール(特別ルールの工夫) ・攻め方、守り方(作戦の立て方)
保健			「ぼくのからだ、わたしのからだ」 「オリンピック・パラリンピック」	・男女の体の違いや、自分の身体の変化について理解することができる。【知識・思考・判断力・学び】 ・オリンピック、パラリンピックの歴史や競技種目を知ることができる。【知識】	・二次性徴(男女の体の違い) ・男女の関わり方、距離感 ・身体の清潔、風邪予防 ・ビデオ学習 ・調べ学習
年間を通して			・身の回りの清潔(手洗い、うがい、爪の手入れ、清潔な衣服、汗をかいた後の着替え)排泄後の後処理 ・身体の清潔、風邪の予防、咳エチケット(マスク)、衣服の調整(寒暖差)、暑さ対策(水分補給、休養)		
年間授業時数			(105) 時間		

令和3年 中学部 職業・家庭(職業)年間指導計画

教科・領域名			職業・家庭(職業)	学年	1年
作成責任者				教育課程・類型	Ⅱ 課程A類型-aグループ
教科観の点別標	知識及び技能	・道具の名称や扱い方、作業に必要な専門用語を知り、安全に作業ができる。			
	思考力 判断力 表現力等	・教師からの説明や掲示で作業目標や作業内容を理解し、報告、連絡、相談ができる。			
	学びに向かう力 人間性等	・働く事に興味や関心をもち、将来の職業生活の実現に向けて、実践的な態度を身に付ける。			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一学期	4月 5月 7月	22	季節の野菜の栽培と生活に役立つものづくり 生産物の販売と情報機器の活用	・働くために必要な力について知ることができる【知識/思考/学び・人間性】 ・正しい身なりで道具を安全に使い、指示された作業に取り組むことができる【知識・技能/判断/学び】 ・作業内容や手順(作業場の準備、作業工程、片付け、清掃)を理解し取り組むことができる【知識・技能/思考・判断/学び】 ・情報機器の基本的な使い方がわかる【知識・技能】	・作業の心得:身だしなみ、挨拶、報連相、協力、清掃、安全の6項目の読み合わせと解説 ・農作業:土作り、セルトレー・ポットの準備、ナス、とうもろこし、すいか、トマト、シマナーの播種、移植、定植、灌水、施肥、除草、収穫、作業場の清掃・片付け ・木工作业:工具の使い方、注意事項、しおり、鉢カバー、トマト箱、プランター製作、作業場の清掃・片付け ・生産物販売:収穫物の計量、袋詰め、バック詰め、情報機器を活用した商品管理、パッケージ作成
	9月 10月 12月	28	季節の野菜の栽培と生活に役立つものづくり 生産物の販売と情報機器の活用	・働くために必要な力について知ることができる【知識/思考/学び・人間性】 ・正しい身なりで道具を安全に使い、指示された作業に取り組むことができる【知識・技能/判断/学び】 ・作業内容や手順(作業場の準備、作業工程、片付け、清掃)を理解し取り組むことができる【知識・技能/思考・判断/学び】 ・情報機器の基本的な使い方がわかる【知識・技能】	・作業の心得:身だしなみ、挨拶、報連相、協力、清掃、安全の6項目の読み合わせと解説 ・農作業:作業の心得の読み合わせ、土作り、セルトレー・ポットの準備、ジャガイモ、キャベツ、チマサンチュ、トマトの播種、定植、灌水、施肥、除草、収穫、作業場の清掃・片付け ・木工作业:作業の心得の読み合わせ、工具の使い方、注意事項、しおり、鉢カバー、トマト箱、プランター製作、作業場の清掃・片付け ・生産物販売:収穫物の計量、袋詰め、バック詰め、情報機器を活用した商品管理、パッケージ作成、販売呼び込み
三学期	1月 2月 3月	20	季節の野菜の栽培と生活に役立つものづくり 生産物の販売と情報機器の活用	・働くために必要な力について知ることができる【知識/思考/学び・人間性】 ・正しい身なりで道具を安全に使い、指示された作業に取り組むことができる【知識・技能/判断/学び】 ・作業内容や手順(作業場の準備、作業工程、片付け、清掃)を理解し取り組むことができる【知識・技能/思考・判断/学び】 ・生産物の管理、販売ができる【知識・技能/思考・判断・表現/学び】 ・情報機器の基本的な使い方がわかる【知識・技能】	・作業の心得:身だしなみ、挨拶、報連相、協力、清掃、安全の6項目の読み合わせと解説 ・農作業:作業の心得の読み合わせ、土作り、セルトレー・ポットの準備、ジャガイモ、キャベツ、チマサンチュ、トマト定植、灌水、除草、収穫、作業場の清掃・片付け ・木工作业:作業の心得の読み合わせ、工具の使い方、注意事項、しおり、鉢カバー、トマト箱、プランター製作、作業場の清掃・片付け ・生産物販売:収穫物の計量、袋詰め、バック詰め、情報機器を活用した商品管理、パッケージ作成、販売呼び込み
	年間授業時数			(70)時間	

令和3年 中学部 職業・家庭(家庭分野)年間指導計画

教科・領域名			職業・家庭〈家庭分野〉	学年	1年
作成責任者				教育課程・類型	Ⅱ 課程A類型-aグループ
教科観 の点 目別 標	知識及び 技能		・生活や職業に対して関心を持ち、将来の家庭生活や職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。		
	思考力 判断力 表現力等		・よりよい生活を目指して、自分なりに解決しようとする力を養う。		
	学びに 向かう力 人間性等		・よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。		
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一 学 期	4 月	33	働くとはどういうことか 被服実習（作品製作）	・働くとはどういうことか、働く意味や働く上で必要な力について知ることができる。 【知識/思考】 ・集中して作業に取り組むことができる。 【学び】 ・報告、連絡、相談を意識して行動できる。 【思考・判断・表現/学び】 ・針やミシン等道具の使い方に慣れることができる。 【技能】 ・衣服の手入れの方法を知る。 【知識・技能】	・「職業・家庭」を学ぶ意義についてパワーポイント等で説明 ・挨拶、身だしなみ確認、報連相の確認 ・スウェーデン刺繍 ・コースター製作 ・縫い針、刺繍針、ミシン、ハサミ等を使った作業 ・衣服の手入れの方法
	7 月		衣服をきれいにしよう 住まいをきれいにしよう （整理・整頓、清掃） バランスのよい食事をしよう （栄養を学ぼう、調理の基礎）	・整理・整頓や清掃に取り組み、身の回りを清潔に保つ意識を持つことができる。 【技能/学び】 ・食事の役割、バランスの良い食事の大切さがわかる。 【知識・学び】	・身の回りの整理整頓や掃除機やワイパーを使った清掃 ・栄養教諭による授業（食事の意義） ・調理室や調理道具の使い方
二 学 期	9 月	42	被服実習（作品製作）	・集中して作業に取り組むことができる。 【学び】 ・報告、連絡、相談を意識して行動できる。 【思考・判断・表現/学び】 ・針やミシン等道具の使い方に慣れることができる。 【技能】	・スウェーデン刺繍 ・コースター製作 ・ティッシュケース制作 ・縫い針、刺繍針、ミシン、ハサミ等を使った作業
	12 月		栄養を学ぼう （調理実習） 住まいをきれいにしよう （整理・整頓、清掃） 保育 （自分の成長を振り返ろう）	・簡単な調理の方法を知り、実際に作ることができる。 【知識・技能/学び】 ・食事の役割や栄養を知る。 ・整理・整頓や清掃に取り組み、身の回りを清潔に保つ意識を持つことができる。 【技能/学び】 ・自分の生い立ちを思い出し成長過程を知る。 【知識・学び】 ・模擬妊婦体験や沐浴人形を世話することで、母親の気持ちを考えることができる。 【思考・判断・表現・学び】	・栄養教諭による授業（6つの基礎食品） ・日常食（サンドイッチ、スープ等）の簡単調理 ・身の回りの整理整頓や掃除機やワイパーを使った清掃 ・模擬妊婦体験や沐浴人形を用いた体験的な学習
三 学 期	1 月	30	被服実習（作品制作）	・集中して作業に取り組むことができる。 【学び】 ・報告、連絡、相談を意識して行動できる。 【思考・判断・表現/学び】 ・針やミシン等道具の使い方に慣れることができる。 【技能】 ・簡単な調理の方法を知り、実際に作ることができる。 【知識・技能/学び】 ・沖縄の食文化を知る。 【知識／技術】 ・自らが制作した物を販売することで、達成感を得ることができる。 【学び】	・挨拶、身だしなみ確認、報連相の確認 ・スウェーデン刺繍 ・コースター制作 ・ティッシュケース制作 ・縫い針、刺繍針、ミシン、ハサミ等を使った作業 ・沖縄の食材や行事について ・日常食（おにぎり、スープ等）の1人でもしくは、友人と協同で作れる調理販売に向けた準備、接客、会計、袋詰め等
	3 月		バランスのよい食事をしよう （食文化、調理実習） 上手な買い物をするために （販売学習） 住まいをきれいにしよう （整理・整頓、清掃）	・整理・整頓や清掃に取り組み、身の回りを清潔に保つ意識を持つことができる。 【技能/学び】	・身の回りの整理整頓や掃除機やワイパーを使っの清掃
年間授業時数			（ 105 ）時間		

令和3年 中学部(英語)年間指導計画

教科・領域名			外国語	学年	1年
作成責任者				教育課程・類型	Ⅱ 課程A類型-aグループ
教科観の点別標	知識及び技能	・英語を用いた活動を通して、身近な生活で見聞きする英語に興味や関心をもち、英語の音声や基本的な表現に慣れ親しむ。			
	思考力 判断力 表現力等	・身近で簡単な事柄について、英語で聞いたり話したりして表現力を身に付ける。			
	学びに向かう力 人間性等	・英語を通して、その言葉の背景にある文化の多様性を知り、コミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一学期	4月 5月 6月 7月	11	あいさつ	・英語であいさつができる。(知識及び技能/表現力)	・歌やビンゴゲーム等を通して1～10までの数を数える。 ・絵カードやゲームを通して、英単語の意味や英語の表現を学ぶ。 ・歌やゲームの中で、ジェスチャーも交えながら反意語を学ぶ。
			数	・身近な英語に関心を持つことができる。(学びに向かう力)	
			家族	・アルファベットや身のまわりにある英語に関心を持ち、表情やジェスチャーをつけて相手に感情や様子を伝えようすることができる。(知識/表現力/学びに向かう力)	
			動物		
			反意語 (opposite words)	・身近な英語表現で、反意語の関係にあることを理解し、ボキャブラリーを増やすことができる。	
ALTの来校日には、学年毎に合同で授業を行う。					
二学期	9月 10月 11月 12月	14	形、色	・色や形の言い方に慣れ親しむことができる。(知識及び技能/表現)	・ゲームを通して色や形に関する英単語を学ぶ。 ・食べ物に関する英語を学び「I like～」の表現を使って自分の好きな食べ物を紹介する。 ・クリスマスカードを作り、英語の手紙の書き方、外国の年末年始の過ごし方を学ぶ。
			ハロウィーン	・いろいろな食べ物の言い方に慣れ親しみ、好きな食べ物を言うことができる。(思考力・表現力/学びに向かう力)	
			食べ物		
			クリスマス	・ハロウィーンやクリスマス等のテーマを通して、外国の文化・風習にふれることができる。(知識/思考力・判断力)	
ALTの来校日には、学年毎に合同で授業を行う。					
三学期	1月 2月 3月	10	干支	・新年、干支に関する英単語に慣れ親しむことができる。(知識及び技能)	・新年のあいさつや干支に関するゲームを通して、基本的な単語や表現を学ぶ。 ・バレンタインについての歌やダンス、ゲームを通して基本的な表現を学ぶ。 ・学習した単語や表現を復習する。
			バレンタイン	・バレンタインといテーマを通して、外国の文化・風習にふれることができる。(知識/思考力・判断力)	
			1年間のまとめ	・1年間で学習した内容を振り返ることができる。(学びに向かう力)	
ALTの来校日には、学年毎に合同で授業を行う。					
年間授業時数			35		

令和3年 中学部(特別の教科 道徳)年間指導計画

教科・領域名			道徳	学年	1年
作成責任者				教育課程・類型	Ⅱ 課程 A 類型-aグループ
道徳科の視点	自分自身に関する事		・自分でできることを自らすすんで行い、安全に気をつけ、よく考えて行動しようとする態度を育てる。 (善悪の判断、自立、自由と責任、正直、誠実、節度、節制、個性の伸長、希望と勇、努力と強い意志)		
	人との関わりに関する事		・家族など生活を支えてくれる人々へ感謝の気持ちを持ち、友達と相互理解に努め、助け合う姿勢を育てる。 (親切、思いやり、感謝、礼儀、友情、信頼、相互理解、寛容)		
	集団や社会との関わりに関する事		・家庭や学校、学級で約束や決まりを理解し、守ろうとする態度を養う。 (規律の尊重、公正、公平、社会正義、勤労、公共の精神、家族愛、家庭生活の充実、よりよい学校生活 集団生活の充実、伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度、国際理解、国際親善)		
	生命や自然、崇高な物との関わり		・自然の素晴らしさを知り、動植物に触れ、生命のあるものを大切にする心を育てる。 (生命の尊さ、自然愛護、感動、畏敬の念)		
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一学期	4月 ～ 5月	11	テーマ 「自分を見つめて」 ○自分のことを書いてみよう ○規則正しく、気持ちの良い毎日を	・新しい先生や友達に自己紹介ができる。【自分・人】 ・気持ちの良い一日を過ごすために、何が大事か考えることができる。【自分】 ・礼儀の大切さを知ることができる。【人】	・「心のノート」を作成し活用する。 ・名前や特技、好きな食べ物など自分のことを、相手に知ってもらおう。 ・「心の木」を作成し、活用する。 ・机やロッカーなど、身の回りの片付けができているか、持ち物の整理整頓。 ・「電話のおじぎ」(教科書3年P14) どのような挨拶をすると相手に伝わるかを話し合う。
	6月 ～ 7月		テーマ 「命にふれて」 ○命あるものを大切に ○命どうたから ○自然や動植物を大切に	・命の大切さについて考えることができる。【人・生命】 ・家族に感謝の気持ちを持つことができる。【集団・社会】 ・身近な草花や昆虫など、自然に触れることができる。【自然】	・自分の名前には、どのような願いが込められているのか、親に教えてもらう。 ・赤ちゃんの時の写真をみんなで見る。 ・「お母さん風邪でねこむ」(教科書3年P110) 自分の家族について考える。 ・「命どうたから」(教科書3年P168) 慰霊の日を迎えるにあたって、「平和の礎」平和への思いを話し合う。 ・校内の草花や昆虫採集、グッピーに餌やりをするなど、お世話をし、生き物に触れ合う。
二学期	9月 ～ 10月	14	テーマ 「みんなと関わって」 ○働くことの大切さを知って ○安全について考える テーマ 「自分を見つめて」 ○自分の良いところをのびして	・校内実習や職場見学を通して、働くことの大切さを知ることができる。【自分・人・社会】 ・善悪の判断について知ることができる。【人】 ・努力することの大切さについて考えることができる。【自分】	・校内実習で各班の仕事の様子を知る。各班の目標を立てて協力する。 ・「台風の日」(教科書3年P158) 防災の日、身の回りにおける生活上の危険から身を守る方法について話し合う。 ・「ぼくらは小さな かににはかせ」(教科書3年P84) 苦手なことを得意にするには、どうしたらよいか話し合う。
	11月 ～ 12月		テーマ 「よりよい学校生活」 ○協力し合って楽しい学級 ○感謝の気持ち	・みんなで協力し合って楽しい学級、学校をつくることができる。【自分・人・集団】 ・よりよい学校生活をおくることができる。【集団・社会】	・校内陸上や特体連の行事を通して、個人目標を立てて取り組む。 ・「16番目の代表選手」(教科書4年P118) オリンピック・パラリンピック選手の活躍を通して話し合う。 ・「ぼく知らなかったよ」(教科書3年P106) 自分たちの生活を支えてくれている人について考え話し合う。
三学期	1月 ～ 3月	10	テーマ 「人と関わって」 ○周りの人たちと仲良くするために ○振り返り 「心の木大きくなったかな」	・人をきずつけたり、弱い者いじめをしない。【人・集団・生命】 ・友達を互いに理解し、助け合うことができる。【人】 ・自分の行動を振り返ることができる。【自分】	・「友だち屋」(教科書3年P10) 友だちになる時、大切なことは何かを話し合う。相手の気持ちを大切にする。 ・「思い切って言ったらどうなるの？」(教科書3年P98) ・自分の行動を振り返る。授業態度や言葉遣い、時間を守っているか振り返る。(活動している様子の写真を見る) ・友達の良いところを探して発表する。(ちくちくことば、ふわふわことば)
年間授業時数			(35) 時間		
①小学どうとく「ゆたかな心」光文書院3年・4年教科書を活用する。 ②「こころのノート」個人用ファイルを作成し、わかったことや気づいたこと、いいなあと思ったことをノートに書く。 ③テーマに応じて、学年、学部で取り組めるようにする。又、各学級で「心の木」を作成する。					

令和3年 中学部(特別活動)年間指導計画

教科・領域名			特別活動	学年	1年1・2・3・4組
作成責任者				教育課程・類型	Ⅱ 課程A類型-aグループ
教科観の点別標	知識及び技能	様々な体験活動を通して、集団活動の意義や必要性のほか、自己の生活の充実・向上や自己実現に必要な情報や方法を理解することができる。よりよい生活のために合意形成の図り方などの技能を身につける。			
	思考力 判断力 表現力等	所属する様々な集団の中で問題解決に取り組み意思決定を行うことができる。			
	学びに向かう力 人間性等	生徒個々の自発性や可能性を伸ばし、他者と協同することで、望ましい人間関係や社会性を育てる。			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一学期	4月 5月 7月	11	・新入生歓迎会 ・学校生活のやくそく(生徒集会) ・安全に行動しよう(火災避難訓練) ・感謝の心(母の日・父の日) ・夏休みの過ごし方(生徒集会) ・一学期の振り返り	・学級の一員として集団活動に落ち着いて参加することができる。【思考・学び】 ・身なりを整え、他者との適切な関わり方を守ることができる。【知識・学び】 ・ルールを守って安全に行動できる。【知識】 ・両親に対して感謝の気持ちを持ち、伝えることができる。【思考・学び】 ・夏休みの過ごし方、規則正しい生活について考えることができる。【知識】 ・自分や友達のがんばった様子を、お互いに振り返ることができる。【学び】	・歓迎カードの作成、会場準備や片づけ、ゲームの進行や司会など得意なことを活かす。 ・生徒集会等を通して学校生活におけるルールを確認する。 ・新聞や安全マップ、防災キットなどの具体物を活用し、「お・は・し・も・ち」の学習をする。 ・絵カードやワークシートを活用し、学習を深める。プレゼント作り。 ・夏休みの心得の読み合わせ。 ・デイサービスの利用、ルールやマナーの確認。 ・各教科の様子や自分の行動を振り返る。キャリアパスポートの活用。
二学期	9月 10月 12月	14	・マナー、あいさつ、いじめ(生徒集会) ・安全に行動しよう(防災について) ・お年寄りを大切にしよう(敬老の日) ・働くことの大切さ(勤労感謝の日・校内実習) ・冬休みの過ごし方(生徒集会) ・二学期の振り返り	・自分や他者の行動に気づき、お互いに思いやりの気持ちで接することができる。【学び】 ・災害時を想定し、安全に避難することができる。【知識】 ・祖父母に対して感謝の気持ちを持ち、伝えることができる。【思考・学び】 ・働く両親に感謝し、働くことの大切さを理解し、最後までがんばることができる。【知識・学び】 ・冬休みを安全に過ごすことができる。 ・自分や友達のがんばった様子を、お互いに振り返ることができる。【学び】	・キャリアパスポートの活用 ・視覚教材を用いて、活動の目的や内容について全体のイメージをもたせる。 ・メッセージカードの作成(感謝の気持ちを言葉にする) ・両親の仕事 ・校内実習(各班の仕事内容) ・キャリアパスポート ・キャリアパスポート「振り返りシート」の活用 個人目標がどれだけ、達成できたか
三学期	1月 2月 3月	10	・学習発表会を成功させよう ・生徒会役員選挙 ・卒業式、修了式に向けて ・一年間の振り返り	・集団の一員として互いに協力しながら、参加することができる。【思考】 ・生徒会活動について知ることができる。【知識】 ・選挙の意義と投票の仕方を知り、行うことができる。【思考・判断・表現】 ・式に落ち着いて参加することができる。【学び】 ・気持ちよく卒業生を送り出すことができる。【思考・表現】 ・個人目標がどれだけ達成できたか、ふりかえり、次への目標へつなげることができる。【学び】	・展示作品の制作 ・役員立候補や選挙活動を行う。 ・選挙管理委員会の活動を行う。 ・立会演説や投票をする。 ・色紙(卒業おめでとう)の作成 ・式次第の確認(流れの確認)を行う。 ・キャリアパスポート「振り返りシート」の活用 個人目標がどれだけ、達成できたか
年間授業時数			(35)時間		

令和3年 中学部(総合的な学習の時間)年間指導計画

教科・領域名			総合的な学習の時間	学年	1年
作成責任者				教育課程・類型	Ⅱ 課程A類型-aグループ
教科観 の点 目別 標	知識及び 技能	・校内実習などの体験活動や探究的な学習を通して、集団の中で話し合い、自ら課題解決に必要な知識や技能を身に付ける。			
	思考力 判断力 表現力等	・実社会や実生活の中から問いを見つけ、自ら課題を立て調べるなど、まとめ・表現することができる。			
	学びに 向かう力 人間性等	・探究的な学習に主体的・協同的に取り組もうとし、互いの良さを生かしながら地域社会へ参画しようとする態度を養う。			
指導の形態			・生徒の実態や生活年齢及び発達段階に応じ、創意工夫を生かした学習を行う。 ・年間を通して行い、課題に応じて学級、学年、学部全体で学習する。		
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一 学 期	4 月 ～ 7 月	3	○平和学習 「平和の大切さ」	・沖縄戦の歴史を知り、平和の大切さについて考えることができる。 【思考・判断】	・展示物を見学し、戦争の恐ろしさや平和の尊さを視覚的に学習する。 ・友達と仲良くするなど、自分にできることを教師と一緒に考える。 ・平和学習で、鳩のメッセージカードに、自分の感じたことをかく。 ・道徳の「こころのノート」を活用し、自分が感じたことをまとめる。
二 学 期	9 月 ～ 12 月	29	○校内実習 「仕事・働くことについて」 ○美里中との交流学习 「友達になろう」	・働くことの大切さを知ることができる。 【知識・学び】 ・仕事の手順を覚え、落ち着いて安全に作業ができる。【技能】 ・他校の生徒と親睦を深め、楽しく過ごすことができる。【表現】	・昨年度の資料(写真や映像)を通して、活動の様子を知る。 ・キャリアパスポートを活用し、個人目標を立て、学習の様子を振り返る。 ・各班の仕事内容、役割分担を行う。(事前・事後学習) ・事前学習の中で自己紹介や挨拶、ゲームの練習を行う。 ・ペアになる生徒に、好きなことや得意なことを紹介しあう。 ・自己紹介(趣味や特技など)で、発表の練習をする。
三 学 期	1 月 ～ 3 月	3	○修了式・卒業式に向けて	・一年間を通して、自分が立てた目標を達成できたか、振り返ることができる。【学び】	・一年間のまとめ(振り返り学習) ・個人目標や課題が達成できたか、頑張った事や進級へ向けて話し合う。(キャリアパスポートの活用) ・進級する学年へ向けて目標を持つ。
年間授業時数			(35) 時間		